

中部総合事務所車庫棟改築工事

| No. | 図面名称 | 縮尺 | No. | 図面名称 | 縮尺 | No. | 図面名称 | 縮尺 |
|------|---------------------|-------------|------|-------------------------------------|------------|------|----------------------------|-------|
| A-01 | 建築工事特記仕様書(1) | - | S-01 | 構造特記仕様書 | - | E-01 | 電気設備工事特記仕様書(1) | - |
| A-02 | 建築工事特記仕様書(2) | - | S-02 | 鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1) | - | E-02 | 電気設備工事特記仕様書(2) | - |
| A-03 | 建築工事特記仕様書(3) | - | S-03 | 鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2) | - | E-03 | 構内配電線路設備 平面図 | 1:100 |
| A-04 | 建築工事特記仕様書(4) | - | S-04 | 鉄骨工作標準図(1) | - | E-04 | 電灯設備 1階 平面図 | 1:100 |
| A-05 | 建築工事特記仕様書(5) | - | S-05 | 鉄骨工作標準図(2) | - | E-05 | 電灯設備 2階 平面図 | 1:100 |
| A-06 | 建築工事特記仕様書(6) | - | S-06 | デッキ構造スラブ 設計・施工標準仕様書 | - | E-06 | コンセント・動力設備 1、2階 平面図 | 1:100 |
| A-07 | 建築工事特記仕様書(7) | - | S-07 | 浅層混合処理工法 特記仕様書 | - | | | |
| A-08 | 建築工事特記仕様書(8) | - | S-08 | 設備構造規定チェックリスト | - | M-01 | 機械設備工事特記仕様書(1) | - |
| A-09 | 設計概要 外部仕上表 内部仕上表 | - | S-09 | 基礎伏図 基礎詳細図Ⅰ | 1:100 1:30 | M-02 | 機械設備工事特記仕様書(2) | - |
| A-10 | 建築基準法等チェックリスト | - | S-10 | 柱型・地中梁・1階床スラブリスト 基礎詳細図Ⅱ ボーリング柱状図 | 1:30 | M-03 | 換気・衛生設備 機器リスト、雨水樹リスト、凡例 | - |
| A-11 | 敷地面積求積図 床面積・建築面積求積図 | 1:500 1:200 | S-11 | 2FL・軒高1レベル・軒高2レベル 梁伏図 | 1:100 | M-04 | 換気設備 1階平面図 | 1:100 |
| A-12 | 配置図 付近見取図 | 1:400 | S-12 | 軸組図Ⅰ | 1:100 | M-05 | 換気設備 2階平面図 | 1:100 |
| A-13 | 平面図 | 1:100 | S-13 | 軸組図Ⅱ | 1:100 | M-06 | 衛生設備 1階平面図 | 1:100 |
| A-14 | 立面図 | 1:100 | S-14 | 柱脚・梁剛接合部リスト 梁接合部・水平ブレース接合部リスト | 1:30 | M-07 | 衛生設備 屋外配管図 | 1:200 |
| A-15 | 断面図 | 1:100 | S-15 | 鉄骨詳細図Ⅰ | 1:30 | | | |
| A-16 | 1階平面詳細図 | 1:50 | S-16 | 鉄骨詳細図Ⅱ | 1:30 | | | |
| A-17 | 2階平面詳細図 | 1:50 | | | | | | |
| A-18 | 断面詳細図Ⅰ | 1:30 | | | | | | |
| A-19 | 断面詳細図Ⅱ 屋外階段詳細図 | 1:30 | | | | | | |
| A-20 | 建具表 天井伏図 | 1:100 1:150 | | | | | | |
| A-21 | 中軽量棚配置図 中軽量棚標準姿図 | 1:100 1:50 | | | | | | |
| A-22 | 外構図 | 1:150 | | | | | | |
| A-23 | 外構詳細図 | 1:30 | | | | | | |
| A-24 | 仮設計画図Ⅰ 概略工事工程表 | 1:400 | | | | | | |
| A-25 | 仮設計画図Ⅱ | 1:400 | | | | | | |
| A-26 | 着工前現況敷地図 | 1:150 | | | | | | |

4 地盤工

3 鋼杭地盤

4 場所打ちコンクリート地盤

5 砂利地盤

6 捨てコンクリート地盤

杭間め道及び杭間定液の管理試験
※ 標準仕様書 4.3.4(6) (2) による
・ 構造図による
・ 特定埋込み杭工法
H13 国交省 1113号第6による支持力算定式でα=2.0程度を採用できる工法
H13 国交省 1113号第6による支持力算定式でα=β=γ=を適用できる工法
工法 プレポーリング拡大掘削工法 ・ 中掘り拡大掘削工法
杭間定液の使用 する ・ しない

Table with columns: 種類の記号, 寸法, 軸径, 軸長, 軸間, 軸数, 軸間設計支持力, 備考

先導部材形状 閉鎖形 ・ 半閉鎖形 ・ 閉そく形
先導部の補強 標準仕様書 4.4.1, 表 4.4.2 による
先導部の補強 (補強バンド等) 及びその他付属品等の材質 SS400 と同等又はそれ以上
施工方法
・ 特定埋込み杭工法
H13 国交省 1113号第6による支持力算定式でα=2.0程度を採用できる工法
H13 国交省 1113号第6による支持力算定式でα=β=γ=を適用できる工法
工法 中掘り拡大掘削工法

Table with columns: 種類, 軸径, 軸長, セット数, 長期設計支持力, 備考

材料
コンクリートの種類 A種 ※ B種
・ 評定等の内容による (場所打ち鋼管コンクリート杭工法及び掘削杭工法)
コンクリートの設計基準強度 () N/mm²以上 スラップ ※ 18cm
構造体強度補正係数 3N/mm² ※ 構造図による ・ 評定等の内容による
セメントの種類 ※ 高炉セメントB種
鉄筋の種類 ※ 5重鉄筋工場の鉄筋の種類による
鋼管巻きの材料 ※ SKK400 ・ SKK490
鋼管径・板厚・長さ ※ 構造図による
掘削工法 アースドリル工法 (※ 安定液使用 ・ 無水掘削)
リバー工法
オールケーシング工法 (孔内の水通 行う ・ 行わない)
併用する工法 場所打ち鋼管コンクリート杭工法
鋼管巻きの材料 ※ SKK400 ・ SKK490
鋼管径・板厚・長さ (※ 安定液使用)
孔壁測定 ※ 行う
測定方法 ※ 超音波測定等
測定場所 ※ 試験杭 () 箇所及び本杭 () 箇所
・ 行わない
帯筋 ※ 構造関係共通事項 6.2 (a) (ロ) による
・ 構造図による

Table with columns: 長さ, 使用範囲

コンクリートの仕様 ※ 6コンクリート工事 6無筋コンクリートによる
厚さ及び使用範囲
長さ 50 基礎下 ・ 土間コンクリート下 ・ 土に接するスラップ下
100 基礎下 ・ 基礎下 ・ 土間コンクリート下 ・ 土に接するスラップ下

7 床下防湿層 (4.6.2.5)
施工範囲 ※ 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下 (ピットを除く)
施工方法 ※ ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上
防湿層の位置 ※ 図示による

8 地盤改良工法
工法 ① 凍結混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は構造図による。
凍結混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は構造図による。

9 変換コンクリート地盤 (ラッフルコンクリート地盤)
形状・支持地盤 ※ 構造図による
支持地盤の長期設計支持力 () (KN/m²)
コンクリートの仕様 ※ 6コンクリート工事 6無筋コンクリートによる
型枠使用の有無 ※ 有り ・ 無し

Table with columns: 種類の記号, 使用箇所, 呼び径・寸法・形状

3 圧縮完了後の試験 (5.4.10)
4 鉄筋の継手 (5.2.4)
鉄筋の継手位置 構造関係共通事項による ・ 構造図による
鉄筋の継手長さ 柱及び梁の主筋 ※ 40d と標準仕様書 表 5.3.2 の重ね継手長さのうち、大きい値とする。
耐力上の鉄筋 ※ 40d と標準仕様書 表 5.3.2 の重ね継手長さのうち、大きい値とする。
上記以外の鉄筋 ※ 標準仕様書 表 5.3.2 の重ね継手長さ

5 基礎梁主筋の継手
6 鉄筋の定着長さ (5.2.4)
柱に取り付ける梁の引張り鉄筋 ※ 40d と標準仕様書 表 5.3.4 の定着長さのうち、大きい値とする。
標準仕様書 表 5.3.4 の定着長さ
上記以外の鉄筋 ※ 構造関係共通事項による

7 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網含む) (5.3.5)
最小かぶり厚さ (自地底よりかぶりを確保する)
構造関係共通事項 表 4.1 による
柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無
なし
有り 適用箇所 () 主筋のかぶり厚さを従来1.5倍以上確保する。
耐久性上不利な部分 (塩害等を受けるおそれのある部分等)
なし ・ 有り
最小かぶり厚さは下表による。

Table with columns: 構造関係共通事項の値に加える寸法 (mm)

10 各部配筋 (5.3.7)
11 帯筋 ※ H形 構造関係共通事項 図 6.2 (a) ① H形による
(※ 全て ・ 構造図による)
W-1形 構造関係共通事項 図 6.2 (a) ② W-1形による
(※ 全て ・ 構造図による)
S-P形 構造関係共通事項 図 6.2 (a) ③ S-P形による
(※ 全て ・ 構造図による)
12 開口部の補強
一般梁 ・ A形 構造関係共通事項 表 8.3 による
(※ 全て ・ 構造図による)
B形 構造関係共通事項 表 8.4 による
(※ 全て ・ 構造図による)
耐震壁 ※ 構造図による

11 建築通孔の補強形式
H形 構造関係共通事項 表 11.1 による
(※ 全て ・ 構造図による)
M形 図示による
(※ 全て ・ 構造図による)
MH形 図示による
(※ 全て ・ 構造図による)
12 構造 (耐震) スリット
耐震スリットの設置箇所 ※ 構造図による
方式 ※ 完全 ・ 部分
形状 ※ 構造図による
耐火、遮音、防水処理への配慮
適用箇所 ※ 意図図による
仕様 ※ 意図図による
耐震スリット詳細図 図示による

13 特殊な鉄筋継手 (5.5.2) (5.6.3)
機械式継手
使用箇所 ※ 構造図による
性能 (H12 国交省 1463号に適合するもの) ・ A級
機械式継手の種類及び工法 ()
カプラー等の接合部分の相互のあき、最小かぶり厚さ ※ 構造図による
品質の確認方法、不良となった継手の修正方法等 ※ 構造図による

1 ① コンクリートの種類 (5.2.1)
コンクリートの種類
※ I 類 (JIS A5308「レディミクストコンクリート」への適合を認められたコンクリート)
※ II 類 (JIS A5308に適合したコンクリート)
② コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等 (5.2.1~4) (5.3.2) (5.10.1, 2)
コンクリートの種類
※ 普通コンクリート
設計基準強度 (N/mm²) スラップ (cm) 気乾単位容積質量 (t/m³) 適用箇所
・ 24 標準仕様書 表 6.2.2 による 2.3程度 構造図による
構造体強度補正係数 ※ 標準仕様書 表 6.3.2 による ・ 構造図による

2 セメント (6.3.1)
種類
※ 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種
普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする
高炉セメントB種 () 適用箇所 ()
フライアッシュセメントB種 () 適用箇所 ()
3 骨材 (6.3.1)
アルカリシリカ反応による区分
※ A (※ コンクリート中のアルカリ総量 R1=3.0kg/m³以下)
※ B (※ コンクリート中のアルカリ総量 R1=3.0kg/m³以下)
4 珪砂材料 (6.3.1)
① 珪砂 (JIS A6204に適合するA級、E級、A級又は高炉セメントA種、シリカセメントA種、化学珪砂)
珪砂の塩化イオン量による区分はI種とする。また、防錆剤を使用する場合は、JIS A6205による防錆剤とする。
② 珪砂 (JIS A6201に適合するフライアッシュのI種、II種若しくはIV種、JIS A6206による高炉スラグ微粉、JIS A6207によるシリカファム又はJIS A6202による珪砂)
5 無筋コンクリート (6.3.1) (6.14.1)
コンクリートの種類 ※ 普通コンクリート
適用箇所 標準仕様書 6.14.1 (4) (ア) (ウ) による 構造図による
設計基準強度 Fc (N/mm²) ※ 18
スラップ ※ 15又は18

6 打撃の位置、ひび割れ発生目地、打撃目地 (6.6.4) (6.8.1)
打撃の位置 ※ 標準仕様書 6.6.4 (1) による ・ 構造図による
目地寸法 ※ 標準仕様書 6.7.3 (1) による ・ 図示による
ひび割れ発生目地の位置・形状・寸法 ※ 図示による
7 コンクリートの仕上り (6.2.5)
合板せき板を用いるコンクリートの打敷仕上げ (表 6.2.4)
種類 適用箇所
A種
B種 図示
C種

9 打撃し厚さ (6.8.1)
打撃し厚さ
・ 打敷仕上げの打撃し厚さ (外部に面する部分に限る)
※ 20mm
・ 打敷仕上げの打撃し厚さ (内部に面する部分に限る)
・ 10mm ・ 20mm
・ 外装タイル後張り面の打撃し厚さ
※ 20mm
・ 床型枠用鋼製デッキプレートの床側面側の打撃し厚さ
プレートが支持される梁の側面について下記の打撃し厚さを行う
※ 10mm ・ 20mm

10 型枠 (6.8.2)
せき板の材料及び厚さ
※ 合板 (※ 12mm) (但し、グリーン購入法基本方針における「合板型枠」の備考3の表示にある合板型枠を用いる場合に限る)
コンクリート及びグラウト打撃時の充気性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合は、強度、変形等について、事前に監督職員と協議する。
※ メッシュ型枠 (使用部位 ※ 構造図による)
床型枠用鋼製デッキプレート (施工範囲 ※ 構造図による)
スリーブの材質・規格等 ※ 構造図による
断熱材用型枠
・ 使用する ※ 25mm 以下かつ熱抵抗値1m²・Kcal 以上
・ 使用しない

11 コンクリートの試験 (6.9.1~5)
12 鉄骨の製作工場 (7.1.3)
製作工場の加工能力
※ 建築基準法第77条の5第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(株)日本鉄骨センター及び、(株)全国鉄骨評価機構(旧(社)全国鉄骨工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「(・)・R ※ (・)・H ・S) グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
監督職員の承認する製作工場 (標準仕様書 7.1.1 以外の適用範囲に限る)

2 施工管理技術者 (7.1.4)
3 鋼材 (7.2.1)
4 高力ボルト (7.2.2) (7.3.2) (7.4.2)
5 溶接機めつき高力ボルト (7.3.2) (7.12.4)
6 普通ボルト (7.2.3) (7.3.2) (7.3.8)
7 アンカーボルト (7.2.4) (7.3.2) (7.10.3)
8 ターンバックル (7.2.6)
9 ゴツクプレート (7.2.7) (7.7.8)
10 スタッドボルト (7.2.8)
11 柱底均しモルタル (7.2.9) (7.10.3)
12 製作精度 (7.3.3)
13 仮組 (7.3.10)
14 高力ボルト接合
15 溶接接合 (7.6.4.7)
16 入熱、パス間温度の溶接条件

Table with columns: 種類の記号, 使用箇所, 規格等

区分
※ トルシヤ形高力ボルト 2種 (S10T) 建築基準法に基づき認定を受けたもの
・ JIS形高力ボルト 2種 (F10T)
高力ボルトの径 ※ 構造図による
すべり係数試験
※ 行わない ・ 行う (試験方法等) ・ すべり係数試験 ・ すべり耐力試験
試験方法等 ※ 構造図による
ボルトの締結距離、ボルト間隔、ゲージ等 ※ 構造関係共通事項による

ボルト及びナットの材料等
※ 標準仕様書 表 7.2.3 (JISF鋼品) による
※ 標準仕様書 表 7.2.3 (JISF鋼品) 又はJIS本規格品 (ISO規格) による
(JIS本規格品による場合は、ボルトの規格を呼び径六角ボルト又は六角ボルト、強度区分を4.6又は4.8の鋼製とし、ナットの規格を六角ナットC鋼製とする。なお、呼び径六角ボルトの規格の最大寸法は、ボルトの径以下とする。)
鋼金 ※ 標準仕様書 表 7.2.3 (d) による
ボルトの締結距離、ボルト間隔、ゲージ等
※ 構造関係共通事項 (鉄骨標準図) 1~1締結距離とボルト間隔 ・ 構造図による
他種又は同種の取付けに使用するボルトの孔径
※ ねじの呼び径+1.0mm ・ 構造図による

Table with columns: 種類, 長さ (呼び長さ) mm, 適用箇所

モルタルの種類 ※ 無収縮モルタル
無収縮モルタルの材料及び割合
※ 標準仕様書 7.2.9 (b) (1) から (4) による
※ 標準仕様書 7.3.3 及びH12国交省第1464号第二号イによる
通しダイヤフラムの許容誤差
ダイヤフラムをH12国交省第1464号第二号イ(1)(2)に規定するただし書きの計算確認有り
補強方法
「突合わせ継手の食い違いのずれの検査・補強マニュアル」による
※ 全てのダイヤフラムをH12国交省第1464号第二号イ(1)(2)に規定する仕様を満足すること

鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件
※ 構造関係共通事項による ・ 図示による
適用箇所
※ 柱、梁、プレースのフランジ部部の完全溶込み溶接 ・ 図示による

7 鉄骨工事

17 溶接部の試験 (7. 6. 1-2)

18 耐火被覆 (7. 9. 2-9)

19 竣工精度 (7. 10. 2)

20 アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7. 2. 4)

21 錆止め塗装 (7. 8. 2-4)

22 溶融亜鉛めっき工法 (7. 12. 1-6)

23 梁貫通孔の補強

24 補強コンクリートブロック造 (8. 2. 2. 3. 5)

25 コンクリートブロックの検査及び留 (8. 3. 2. 3)

26 A.L.Cパネル (8. 4. 2-5)

27 押出成形セメント板工事

4 押出成形セメント板 (E.C.P.) (8. 3. 2-5)

5 アスファルト防水 (9. 2. 3-9)

6 防水工事 (9. 2. 3-9)

7 改質アスファルトシート防水 (9. 3. 1-3)

8 改質アスファルトシート防水 (9. 3. 1-3)

9 合成高分子ルーフィングシート防水 (9. 4. 1-3)

8. 2. 6-2-4

8. 2. 7-8

8. 2. 8

8. 2. 9

8. 3. 1-3

8. 3. 2

8. 3. 3

8. 4. 1-3

8. 2. 6-2-4

8. 2. 7-8

8. 2. 8

8. 2. 9

8. 3. 1-3

8. 3. 2

8. 3. 3

8. 4. 1-3

8. 2. 2

8. 3. 1

8. 4. 2-4

8. 2. 2

8. 3. 1

8. 4. 1-3

8. 3. 1-3

8. 3. 2

8. 3. 3

8. 4. 1-3

8. 3. 1-3

8. 3. 2

8. 3. 3

8. 4. 1-3

| | | | |
|----|--|--|---|
| 16 | 経度シャッター (16.12.2~4) | 開閉形式の種類 ※手動式 ・上部電動式(手動併用) | 耐風圧性能 () N/m ² |
| | | スラットの材質の種類 ・JIS 6 3312 (塗装済鋳造めっき鋼板及び鋼板) めっきの付着量 ※Zn6又はF06を満足するもの ・JIS 6 3322 (塗装済55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼板) めっきの付着量 ※Zn60を満足するもの | スラットの形状 ※インターロック型形 ・オーバーラッピング形 シャッターケース ※密着型 ・密着しない ガイドレール (中柱共) の材質 ※ステンレス鋼板 (SUS304) 厚さ1.0mm 基板の材質 (他の場合) ※ステンレス製既製品 |
| 17 | オーバヘッドドア (16.13.2,3) | セクション材料による区分 | 耐風圧性能 () N/m ² |
| | | ※スチールタイプ ・175 (1750) アルミニウムタイプ ・125 (1250) ファイバーグラスタイプ ・100 (1000) ・75 (750) ・50 (500) | 開閉方式による区分 ※バランスタイプ ・スタンダード形 ※海難直前 ・チェーン式 ・ローヘッド形 めっき鋼板 ・電動式 ・ハイリフト形 ・ステンレス鋼板 ・パーチカル形 |
| 18 | ガラス (16.9.7) (16.14.2~4) (16.14.11) | 下記のガラス以外の品名、厚さの呼びによる種類等 ※ 建築表による 合わせガラスの材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類 ※ 下記以外は建築表による | 材料板ガラスの種類、組合せ |
| | | 強化ガラスの形状による種類、材料板ガラスの種類による名称及び特性による種類 ※ 下記以外は建築表による | 材料板ガラスの種類による名称 |
| 19 | ガラスブロック積み (16.14.5) | 表面形状 | 呼び寸法 (mm) |
| | | 厚さ (mm) | 色調 |
| 20 | ガラス用フィルム | 種類 | 記号 |
| | | その他性能等 | |
| 21 | 内装工事 | ① 材料 (18.1.3) | ① 材料 (18.1.3) |
| | | ② 床材 (18.2.2~7) | ② 床材 (18.2.2~7) |
| 22 | 塗装工事 | ③ 錆止め塗料塗り (18.3.2,3) | ③ 錆止め塗料塗り (18.3.2,3) |
| | | ④ 塗料 (18.4.1~18.14.2) | ④ 塗料 (18.4.1~18.14.2) |

| | | | |
|----|----------|--------------------------|--------------------------|
| 19 | 内装工事 | ① 材料 (18.1.3) | ① 材料 (18.1.3) |
| 20 | ガラス用フィルム | 種類 | 記号 |
| 21 | 内装工事 | ② 床材 (18.2.2~7) | ② 床材 (18.2.2~7) |
| 22 | 塗装工事 | ③ 錆止め塗料塗り (18.3.2,3) | ③ 錆止め塗料塗り (18.3.2,3) |
| 23 | 塗装工事 | ④ 塗料 (18.4.1~18.14.2) | ④ 塗料 (18.4.1~18.14.2) |

| | | | |
|----|------|--------------------------|--------------------------|
| 23 | 塗装工事 | ④ 塗料 (18.4.1~18.14.2) | ④ 塗料 (18.4.1~18.14.2) |
| 24 | 内装工事 | ⑤ 壁紙 (19.1.1) | ⑤ 壁紙 (19.1.1) |
| 25 | 内装工事 | ⑥ 床材 (19.2.1) | ⑥ 床材 (19.2.1) |
| 26 | 内装工事 | ⑦ 天井 (19.3.1) | ⑦ 天井 (19.3.1) |
| 27 | 内装工事 | ⑧ 照明 (19.4.1) | ⑧ 照明 (19.4.1) |
| 28 | 内装工事 | ⑨ 家具 (19.5.1) | ⑨ 家具 (19.5.1) |
| 29 | 内装工事 | ⑩ 設備 (19.6.1) | ⑩ 設備 (19.6.1) |
| 30 | 内装工事 | ⑪ 仕上げ (19.7.1) | ⑪ 仕上げ (19.7.1) |

| | | | |
|----|------|-------------------|-------------------|
| 31 | 内装工事 | ⑫ 仕上げ (19.7.1) | ⑫ 仕上げ (19.7.1) |
| 32 | 内装工事 | ⑬ 仕上げ (19.7.1) | ⑬ 仕上げ (19.7.1) |
| 33 | 内装工事 | ⑭ 仕上げ (19.7.1) | ⑭ 仕上げ (19.7.1) |
| 34 | 内装工事 | ⑮ 仕上げ (19.7.1) | ⑮ 仕上げ (19.7.1) |
| 35 | 内装工事 | ⑯ 仕上げ (19.7.1) | ⑯ 仕上げ (19.7.1) |
| 36 | 内装工事 | ⑰ 仕上げ (19.7.1) | ⑰ 仕上げ (19.7.1) |
| 37 | 内装工事 | ⑱ 仕上げ (19.7.1) | ⑱ 仕上げ (19.7.1) |
| 38 | 内装工事 | ⑲ 仕上げ (19.7.1) | ⑲ 仕上げ (19.7.1) |
| 39 | 内装工事 | ⑳ 仕上げ (19.7.1) | ⑳ 仕上げ (19.7.1) |
| 40 | 内装工事 | ㉑ 仕上げ (19.7.1) | ㉑ 仕上げ (19.7.1) |

| 設計概要 | | | | 外部仕上表 | | |
|------|----------------------------------|-------------------------|--------------------------|--|---|---|
| 工事名称 | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | | | 屋根 | 166n°式折板葺GL付-鋼板0.8T 不燃 [△] 74T裏貼 雪止7ヶ所 L-L-40+40+3(溶融垂鉛付) 3段 | |
| 工事場所 | 鳥取県倉吉市東蔵城町2番地 | | | 外壁 | PB12.5T+透湿防水シート下地角波GL付-鋼板0.4T貼 一部補強CB100T化粧積下地外装薄塗材E吹付 | |
| 指定地域 | 都市計画区域 近隣商業地域・第1種中高層住居専用地域 準防火地域 | | | 軒裏 | 折板7ヶ所 | |
| 用途 | 車庫兼倉庫 | | | 庇 | 90n°式折板葺GL付-鋼板0.6T 雪止7ヶ所 L-L-40+40+3(溶融垂鉛付) 2段 | |
| 構造 | 鉄骨造2階建(口準耐2) | | | 根廻り | コンクリート打放仕上 | |
| 規模 | 申請建物 車庫棟 | 既設建物 | 合計 | 屋根 軒裏:折板用塩化ビニル150口 天井吊金物#500 壁:VU100 天井金物#1200 庇 軒裏:折板用塩化ビニル120口 天井吊金物#600 壁:VU50 天井金物#1200 | 開口部 | 鉄骨用半外7ヶ所 換気扇(M工事) |
| | 敷地面積 | | 13,525.91 m ² | 近隣商業地域: 4,089.65m ² 第1中高層住居専用地域: 9,436.26m ² | 犬走り | コンクリート金付仕上 排水溝:細目滑り止め模様付樹脂製グレーチング 溝巾250 T-14 |
| | 建築面積 | 528.08 m ² | 3,683.74 m ² | 4,211.82 m ² | 屋外階段 | 鉄骨製 溶融垂鉛付処理 手摺:鉄骨製 溶融垂鉛付処理 |
| | 1階床面積 | 503.36 m ² | 3,354.10 m ² | 3,857.46 m ² | 屋外通路 | 床:鉄骨製 溶融垂鉛付処理 手摺:鉄骨製 溶融垂鉛付処理 |
| | 2階床面積 | 253.76 m ² | 2,790.83 m ² | 3,044.59 m ² | | |
| | 3階床面積 | 0.00 m ² | 1,445.15 m ² | 1,445.15 m ² | | |
| | P.H階床面積 | 0.00 m ² | 29.52 m ² | 29.52 m ² | | |
| 延床面積 | 757.12 m ² | 7,619.60 m ² | 8,376.72 m ² | | | |

| 内部仕上表 | | | | | | | | | |
|--------|---------------------|----------------------------|---------|---|--|--|----------------------------------|--------------|-------------------------------|
| 室名 | 面積(m ²) | 床 | 床高(FL±) | 幅木 | 腰 | 壁 | 天井 | 天井高 | 備考 |
| 1階 | | | | | | | | | |
| 車庫 | 293.28 | コンクリート金付仕上 成形伸縮目地材:20T | ±0~+100 | コンクリート打放仕上 200~300H | 補強CB100T化粧積4段 | A・B・C面:付加板8T下地EPG塗 付 D面:強化PB21T+付加板8T下地EPG塗 付 | 折板7ヶ所 一部DPL7ヶ所 DPL部分吹付吹付-#15T | 2400 | 鉄部:DP塗 車止付-# コナ-付-付 |
| 倉庫 | 158.08 | コンクリート木付+SL10T下地付+床シ-2.0T貼 | +100 | A・B・C面:付加板付仕上 200H D面:鉄骨柱+付加板付仕上 75H | A・C・D面:PB12.5T下地EPG塗 付 B面:補強CB100T化粧積4段 | A・C・D面:PB12.5T下地EPG塗 付 B面:強化PB21T+PB12.5T下地EPG塗 付 | 化粧石膏付-付 9.5T貼 | 2400 | 鉄部:SOP塗 室名札*2 中軽量付-付#D=450 |
| 倉庫 1~4 | 2*13.50 2*12.50 | コンクリート木付+SL10T下地付+床シ-2.0T貼 | +100 | 外壁面:付加板付仕上 200H 内壁面:鉄骨柱+付加板付仕上 75H | PB12.5T下地EPG塗 付 | 同左 | 化粧石膏付-付 9.5T貼 | 2400 | 鉄部:SOP塗 室名札*4 中軽量付-付#D=450 |
| 2階 | | | | | | | | | |
| 倉庫 | 253.76 | コンクリート木付+SL10T下地付+床シ-2.0T貼 | ±0 | 7ヶ所付木 75H | A・C・D面:PB12.5T下地EPG塗 付 B面:強化PB21T+PB12.5T下地EPG塗 付 | 同左 | 化粧石膏付-付 9.5T貼 | 2400 2250 | 鉄部:SOP塗 室名札*3 中軽量付-付#D=450 |

| 面積表 | | | | | | | | | | 単位: m ² | | |
|---|-----------------|-------|----------|----------|----------|----------|-------|----------|--------|--------------------|---------|----|
| 棟記号 | 建物名称 | 構造階数 | 建築面積 | 床面積 | | | | | 車庫等床面積 | 発電機室床面積 | 自動車庫床面積 | 備考 |
| | | | | 1階 | 2階 | 3階 | PH階 | 延べ | | | | |
| 【申請建物】 | | | | | | | | | | | | |
| A | 車庫棟 | S-2F | 528.08 | 503.36 | 253.76 | | | 757.12 | 293.28 | 293.28 | 準耐火建築物 | |
| | 申請建物計 | | 528.08 | 503.36 | 253.76 | | | 757.12 | 293.28 | 293.28 | | |
| 【既設建物】 | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 1号館A棟+1号館B棟+講堂棟 | RC-3F | 1,846.61 | 1,738.24 | 1,740.42 | 1,445.15 | 29.52 | 4,953.33 | | | 耐火建築物 | |
| 2 | 2号館 | RC-2F | 842.03 | 718.53 | 763.13 | | | 1,481.66 | | | 耐火建築物 | |
| 3 | 別館 | S-1F | 263.00 | 254.23 | | | | 254.23 | | | | |
| 4 | 車庫 | S-1F | 183.00 | 165.00 | | | | 165.00 | 165.00 | 165.00 | 準耐火建築物 | |
| 5 | エネルギー棟 | RC-2F | 348.47 | 348.47 | 287.28 | | | 635.75 | 278.64 | 37.63 | 耐火建築物 | |
| 6 | 駐輪場① | S-1F | 33.00 | 33.00 | | | | 33.00 | 33.00 | | | |
| 7 | 駐輪場② | S-1F | 17.10 | 17.10 | | | | 17.10 | 17.10 | | | |
| 8 | 障がい者用駐車場① | S-1F | 44.58 | 26.00 | | | | 26.00 | 26.00 | | 26.00 | |
| 9 | 障がい者用駐車場② | S-1F | 31.14 | 12.00 | | | | 12.00 | 12.00 | | 12.00 | |
| 10 | 障がい者用駐車場③ | AL-1F | 74.81 | 41.53 | | | | 41.53 | 41.53 | | 41.53 | |
| | 既設建物計 | | 3,683.74 | 3,354.10 | 2,790.83 | 1,445.15 | 29.52 | 7,619.60 | 573.27 | 37.63 | 523.17 | |
| | 合計 | | 4,211.82 | 3,857.46 | 3,044.59 | 1,445.15 | 29.52 | 8,376.72 | 866.55 | 37.63 | 816.45 | |
| 容積率算定用床面積: 8,376.72-(866.55+37.63)=7,472.54 | | | | | | | | | | | | |

GL付-鋼板0.8T-0.6T-0.4T:不燃材料
 不燃[△]74T:7ヶ所付 NM-4617
 166n°式折板葺GL付-鋼板0.8T+不燃[△]74T裏貼:屋根30分耐火FP030RF-0605
 CB100T:不燃材料
 付加板8T:不燃材料 NM-3522
 強化PB21T:不燃材料 NM-8615
 PB12.5T:不燃材料 NM-8619
 化粧石膏付-付 9.5T:準不燃材料 QM-0524
 EPG塗:塗料塗装/不燃材料 NM-8585
 室名札:7ヶ所付板3T 250*60 落とし込み式
 木材の樹種は、特記なき場合 鳥取県産杉 とする

※防火区画仕様
 ・床 コンクリート60-#150-E250 1.2T下地吹付吹付-#15T:1時間耐火構造 FP060FL-0114
 ・壁 補強CB100T化粧積:1時間耐火構造 告示第1399号第1第3号
 ・壁 LGS90W下地両面強化PB21T貼:1時間耐火構造 告示第195号第1第2号A

| 直近計画通知履歴 | | | |
|--------------|--------------------|-------------|----------------------------------|
| 確認済証番号 | 確認済証交付年月日 | 検査済証番号 | 検査済証交付年月日 |
| 10 障がい者用駐車場③ | 第H29計認建築倉吉市000002号 | 平成29年10月19日 | 第H29計済建築倉吉市000006号 平成30年3月12日 |

| | | | |
|----------|------------------|---------|------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | DR. NO. | |
| DR. NAME | 設計概要 外部仕上表 内部仕上表 | | A-09 |

※ 建築基準法

用途：車庫兼倉庫

指定地域：都市計画区域内 用途地域—近隣商業地域・第1種中高層住居専用地域
防火地域—準防火地域

構造：鉄骨造2階建 準耐火建築物(準耐2)

敷地面積：13,525.91㎡
近隣商業地域・準防火地域：4,089.65㎡
第1中高層住居専用地域：9,436.26㎡

建築面積：528.08㎡

1階床面積：503.36㎡ 2階床面積：253.76㎡ 延床面積：757.12㎡
車庫 1階床面積：293.28㎡
倉庫 1階床面積：210.08㎡ 2階床面積：253.76㎡ 延床面積：463.84㎡

最高の高さ：6.44m 軒の高さ：6.10m

法19条(敷地の衛生及び安全)：雨水・雑排水・汚水設備有り

法20条(構造耐力)：1項3号該当 構造計算必要

法21条(大規模の建築物の主要構造部等)
自重等を支える主要構造部：鉄骨造より 該当しない

法22条(屋根)：地域外 該当しない

法23条～法24条：地域外 該当しない

法25条(大規模の木造建築物等の外壁等)：木造建築物等なしより 該当しない

法26条(防火壁)：延床面積757.12㎡ \leq 1,000㎡より 該当しない

法27条(耐火建築物等としなければならない特殊建築物)
用途：車庫 延床面積：293.28㎡ \geq 150㎡ 該当 準耐火建築物(準耐2)とする

法28条1項(居室の採光)：居室なし 該当しない

法28条2項(居室の換気)：居室なし 該当しない

法28条3項(火気使用室換気)：火気使用室なし 該当しない

法28条の2(石綿等の衛生上の措置)：石綿等の使用なし 該当しない
シカケシに関する検討：居室なし 該当しない

法29条(地階における住宅等の居室)：地階なし 該当しない

法30条(長屋又は共同住宅の各戸の界壁)：該当しない

法31条(便所)：便所なし 該当しない

法32条(電気設備)：該当 OK

法33条(避雷設備)：高さ6.44m \leq 20m 該当しない

法34条(昇降機)：昇降機なし 該当しない

法35条(特殊建築物の避難及び消火に関する技術的基準)
同一敷地内の延床面積の合計：1,000㎡より 該当
→令117条～128条の3の検討を行う

法35条の2(特殊建築物等の内装)：該当
→令128条の3の2～128条の5の検討を行う

法35条の3(無窓の居室等の主要構造部)：居室なし 該当しない

法43条(接道義務)：該当
最大道路幅員 21.00m 接道長さ 336.25m \geq 3.0m(県条例) OK

法48条(用途地域等)
近隣商業地域：4,089.65㎡ 第1種住居専用地域：9,436.26㎡より
第1種住居専用地域の規定を適用(法91条)

敷地内用途：公益上必要な建築物で令130条の5の4適用
税務署・郵便局・警察署・保健所・消防署その他これらに類するもの

自動車車庫以外床面積：8,376.72-816.45=7,560.27㎡
自動車車庫床面積の合計：816.45㎡ \leq 3,000㎡ 該当 OK

法52条(容積率)：指定容積率 近隣商業地域：300% 第1種中高層住居専用地域：200%
限度容積率：300*(4,089.65/13,525.91)+200*(9,436.26/13,525.91)=230.23%
容積率：7,472.54/13,525.91*100=55.25% \leq 230.23% 該当 OK

法53条(建蔽率)：指定建蔽率 近隣商業地域：80% 第1種中高層住居専用地域：60%
限度建蔽率：80*(4,089.65/13,525.91)+60*(9,436.26/13,525.91)=66.04%
角地適用より+10%
建蔽率：4,211.82/13,525.91*100=31.14% \leq (66.04+10)=76.04% 該当 OK

法56条(建築物の高さ)
道路斜線制限：北側(84,906+23,410+84,906)=193,222m $>$ 25m 適用範囲外
西側(80,061+6,000+80,061)=166,122m $>$ 25m 適用範囲外
南側(2,136+4,000+2,136)*1.25
=10,34m \geq (3,975-0.51)=3,465m 該当 OK

隣地斜線制限：南・北・西側は道路境界線、東側は官民境界線より該当しない
北側斜線制限：最高の高さ6.44m \leq 10mより該当しない

法56条の2(日影規制)：最高の高さ6.44m \leq 10mより該当しない

法61条(防火地域及び準防火地域内の建築物)：準防火地域外 該当しない

令21条(居室の天井の高さ)：居室なし 該当しない

令22条(居室の床の高さ及び防湿方法)：居室なし 該当しない

令23条～27条(階段)：該当
屋外階段設置

| | | | | |
|----|---------------------|----------|---------|-------|
| | 巾600以上 踊り上り600以上 | 蹴上220以下 | 踏面210以上 | 手すり |
| 階段 | 1,000 OK | 193.3 OK | 230 OK | 設置 OK |

令28条(便所の採光及び換気)：便所無し 該当しない

令112条(防火区画)
面積区画：延床面積1,000㎡以下より 該当しない
高層区画：2階建より 該当しない
堅穴区画：2階建より 該当しない
異種用途区画：建築物の一部が法27条3項1号に該当より 該当
車庫部分とその他の部分とを1時間準耐火規準の準耐火構造で区画 該当 OK

令114条(界壁・主要間仕切壁・隔壁)
用途：面積等該当しない

令115条(煙突)：煙突なし 該当しない

令117条(適用の範囲)：該当しない
→令118条～126条 該当しない

令126条の2-3(排煙設備)：該当しない

令126条の4-5(非常用照明)：該当しない

令126条の6-7(非常用出入口)：2階建より 該当しない

令127条(適用の範囲)：該当

令128条(敷地内通路)：該当 巾1.5m以上 OK

令128条の2(大規模建築物の敷地内通路)
耐火建築物・準耐火建築物・延床面積 $>$ 1,000㎡以外の建物
別館(254.23㎡)+駐輪場①(33.00㎡)+駐輪場②(17.10㎡)
+障がい者用駐車場①(26.00㎡)+障がい者用駐車場②(12.00㎡)
+障がい者用駐車場③(41.53㎡)=383.86㎡ \leq 1,000㎡より 該当しない

令128条の3(地下街)：地下街なし 該当しない

令128条の4-5(内装制限)
用途：車庫 壁・天井：準不燃材料以上 OK

※ 消防法

建築物概要：準耐火建築物(準耐2)+内部壁・天井難燃材料以上

防火対象物の用途区分：16項口 (車庫(13項口)+倉庫(14項口))

消火器：該当
車庫：293.28㎡ \geq 150㎡ 倉庫：463.84㎡ \geq 150㎡以上より
設置単位
車庫：293.28/100=2.94 → 3単位
→ 粉末ABC消火器10型を1台設置(3単位)
倉庫1階：210.08/100=2.10 → 3単位
→ 粉末ABC消火器10型を1台設置(3単位)
倉庫2階：253.76/100=2.54 → 3単位
→ 粉末ABC消火器10型を1台設置(3単位)

屋内消火栓設備：該当しない
車庫：該当しない
倉庫：463.84㎡ $<$ 1,400㎡ より

自動火災報知設備：該当しない
車庫：293.28㎡ $<$ 500㎡ より
倉庫：463.84㎡ $<$ 500㎡ より

誘導灯設備：該当しない

無窓階チェック

1階床面積：A=503.36㎡
車庫開放部：3.80*2.40=9.12㎡
車庫開放部：5.75*3.50*4=80.50㎡
有効開口面積=89.62㎡ $>$ A/30=503.36/30=16.78㎡ 該当 OK

2階床面積：A=253.76㎡
AD-201：1.80*2.00*3=10.80㎡
有効開口面積=10.80㎡ $>$ A/30=253.76/30=8.46㎡ 該当 OK

※ 省エネ法

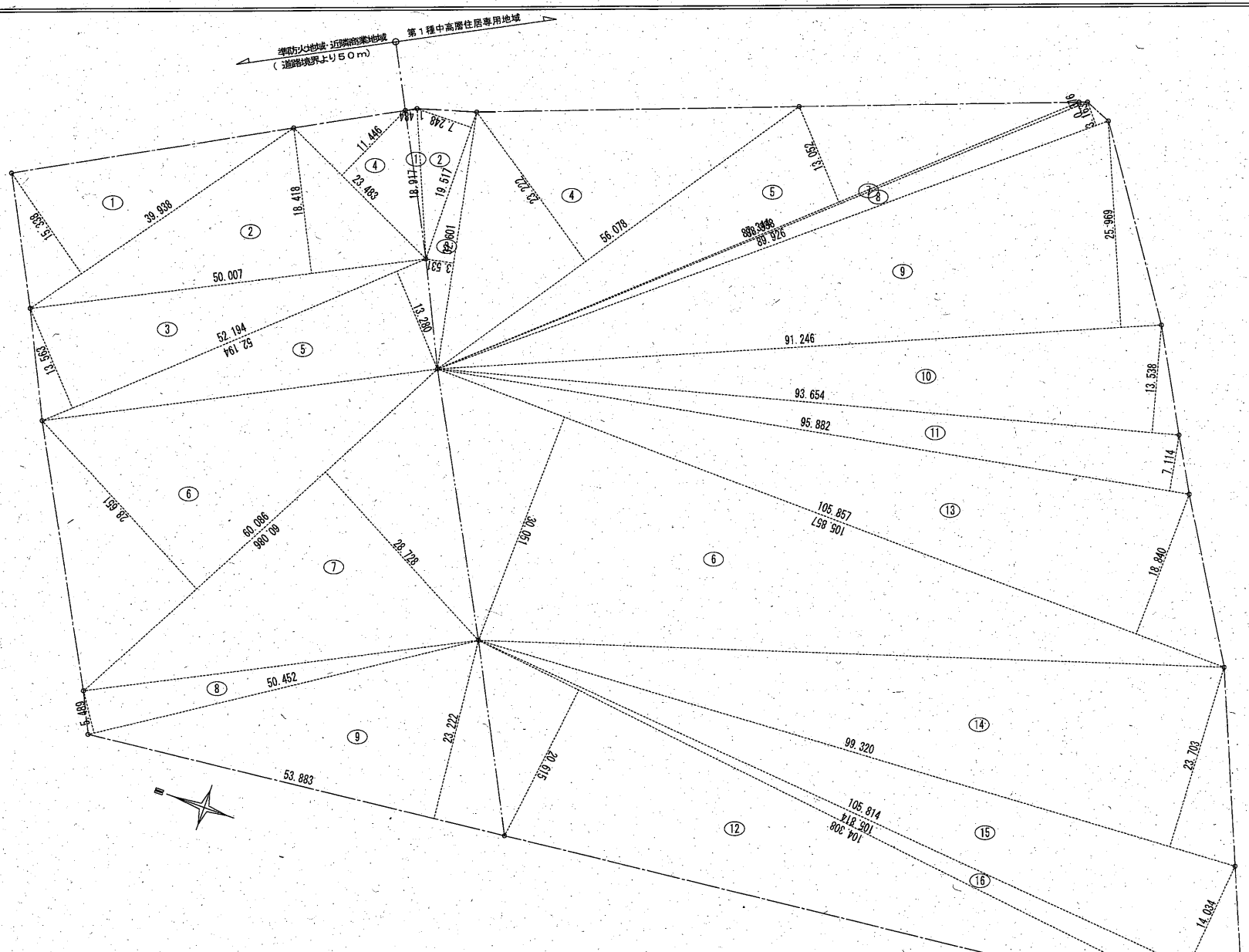
高い開放性を有する部分：車庫 A=293.28㎡
常時外気に開放された開口部の面積：Aw=3.80*2.40+5.75*3.50*4=89.62㎡
 \geq A/20=293.28/20=14.67㎡
適用対象面積：757.12-293.28=463.84㎡ \geq 300㎡ 適合義務

※ バリアフリー法・福祉条例

用途：令第5条に該当しない

※ 景観法・倉吉市景観条例

建築面積：503.36㎡ \leq 1,000㎡、建築物の高さ：6.44m \leq 13mより 該当しない



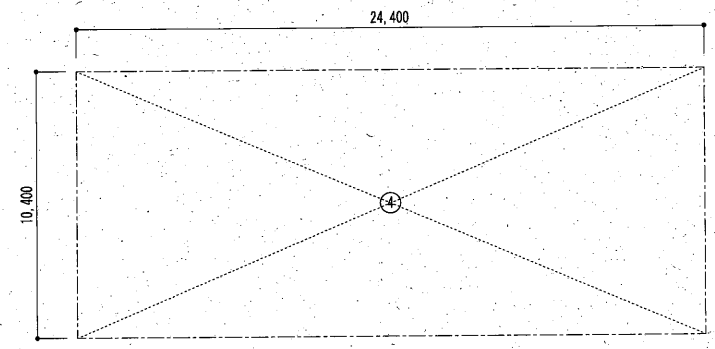
| 準防火地域-近隣商業地域 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------------|-------------------------|
| 番号 | 底辺 | 高さ | 倍面積 | 面積 |
| 1 | 39.938 | 15.338 | 612.569044 | 306.2845220 |
| 2 | 50.007 | 18.418 | 921.028926 | 460.5144630 |
| 3 | 52.194 | 13.563 | 707.907222 | 353.9536110 |
| 4 | 23.483 | 11.446 | 268.786418 | 134.3932090 |
| 5 | 52.194 | 13.280 | 693.136320 | 346.5681600 |
| 6 | 60.086 | 28.651 | 1,721.523986 | 860.7619930 |
| 7 | 60.086 | 28.728 | 1,726.150608 | 863.0753040 |
| 8 | 50.452 | 5.489 | 276.931028 | 138.4655140 |
| 9 | 53.883 | 23.222 | 1,251.271026 | 625.6355130 |
| 合計 | | | | 4,089.6522890 |
| 敷地面積 | | | | 4,089.65 m ² |

| 第1種中高層住居専用地域 | | | | |
|--------------|---------|--------|--------------|-------------------------|
| 番号 | 底辺 | 高さ | 倍面積 | 面積 |
| 1 | 18.917 | 1.484 | 28.072828 | 14.0364140 |
| 2 | 19.517 | 7.248 | 141.459216 | 70.7296080 |
| 3 | 32.601 | 3.531 | 115.114131 | 57.5570655 |
| 4 | 56.078 | 23.222 | 1,302.243316 | 651.1216580 |
| 5 | 87.344 | 13.052 | 1,140.013888 | 570.0069440 |
| 6 | 105.857 | 30.051 | 3,181.108707 | 1,590.5543535 |
| 7 | 88.338 | 0.376 | 33.215088 | 16.6075440 |
| 8 | 89.926 | 3.163 | 284.435938 | 142.2179690 |
| 9 | 91.246 | 25.969 | 2,369.567374 | 1,184.7836870 |
| 10 | 93.654 | 13.538 | 1,267.897852 | 633.9439260 |
| 11 | 95.882 | 7.114 | 682.104548 | 341.0522740 |
| 12 | 104.308 | 20.615 | 2,150.309420 | 1,075.1547100 |
| 13 | 105.857 | 18.840 | 1,994.345880 | 997.1729400 |
| 14 | 99.320 | 23.703 | 2,354.181960 | 1,177.0909800 |
| 15 | 105.814 | 14.034 | 1,484.993676 | 742.4968380 |
| 16 | 105.814 | 3.246 | 343.472244 | 171.7361220 |
| 合計 | | | | 9,436.2630330 |
| 敷地面積 | | | | 9,436.26 m ² |

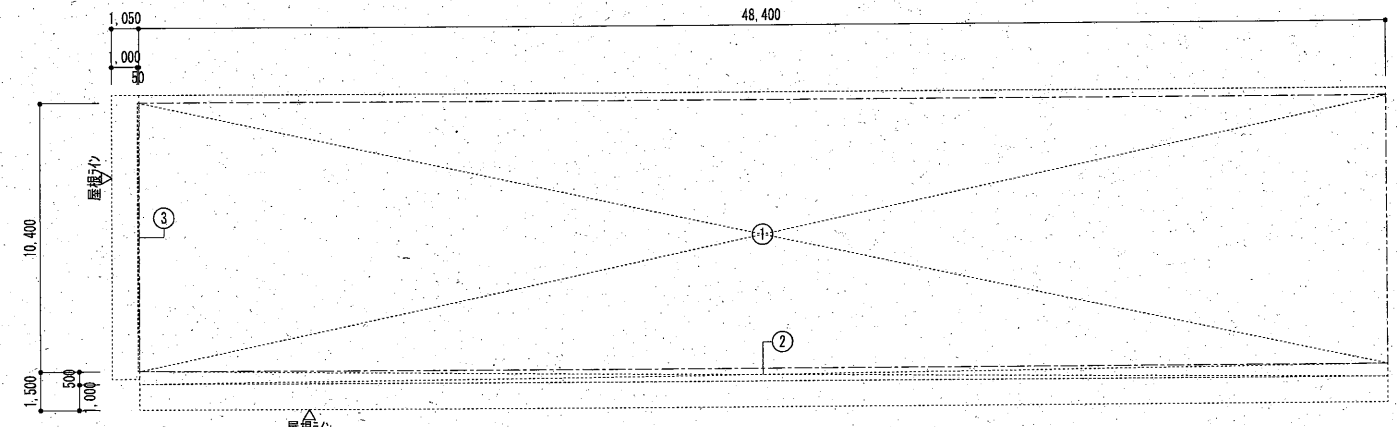
敷地面積求積図 (A2)S=1:50.0 (A3)S=1:70.7

| 床面積表 | | 単位:m ² |
|------|-----------------|-------------------|
| 番号 | 計算式 | 面積 |
| 1階 | | |
| ① | 48.400 * 10.400 | 503.3600 |
| 計 | | 503.3600 |
| 改め | | 503.36 |
| 2階 | | |
| ④ | 24.400 * 10.400 | 253.7600 |
| 計 | | 253.7600 |
| 改め | | 253.76 |
| 基床面積 | | 757.12 |

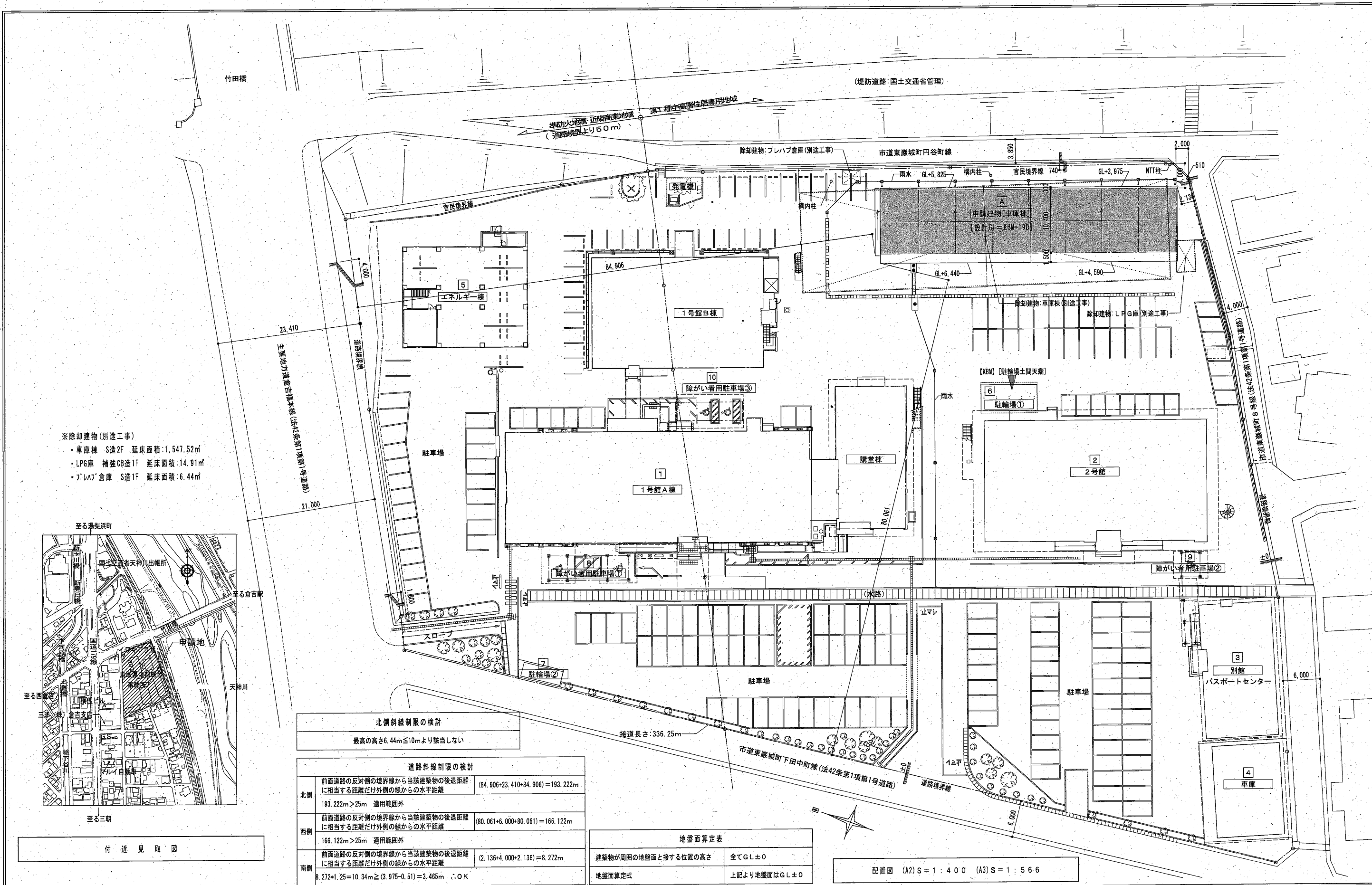
| 建築面積表 | | 単位:m ² |
|-------|-----------------|-------------------|
| 番号 | 計算式 | 面積 |
| ① | 48.400 * 10.400 | 503.3600 |
| ② | 48.400 * 0.500 | 24.2000 |
| ③ | 0.050 * 10.400 | 0.5200 |
| 合計 | | 528.0800 |
| 建築面積 | | 528.08 |



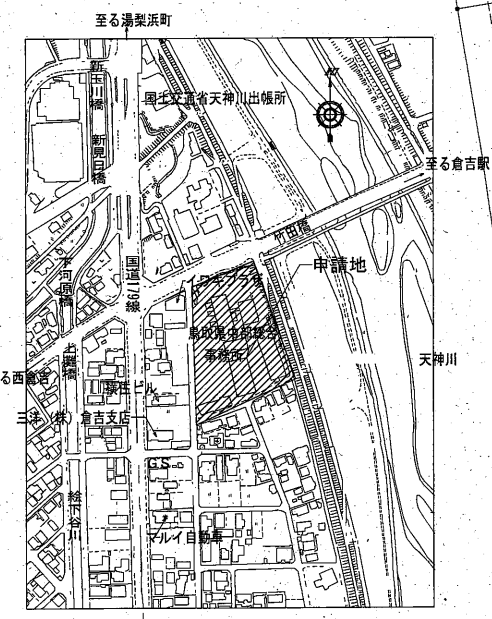
2階求積図 (A2)S=1:200 (A3)S=1:283



1階求積図 (A2)S=1:200 (A3)S=1:283



- ※除却建物(別途工事)
- ・車庫棟 S造2F 延床面積:1,547.52㎡
 - ・LPG庫 補強CB造1F 延床面積:14.91㎡
 - ・7'1/2'倉庫 S造1F 延床面積:6.44㎡

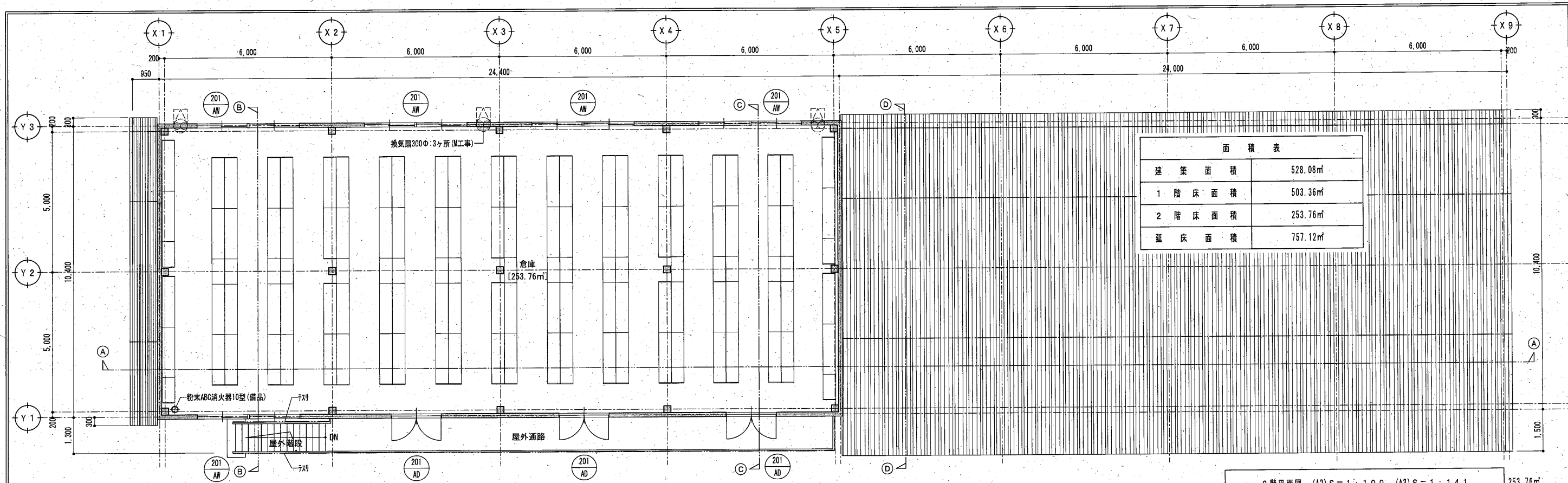


| 北側斜線制限の検討 | | |
|-----------------------|--|---------------------------------|
| 最高の高さ6.44m≦10mより該当しない | | |
| 道路斜線制限の検討 | | |
| 北側 | 前面道路の反対側の境界線から当該建築物の後退距離に相当する距離だけ外側の線からの水平距離 | (84.906+23.410+84.906)=193.222m |
| | 193.222m>25m | 適用範囲外 |
| 西側 | 前面道路の反対側の境界線から当該建築物の後退距離に相当する距離だけ外側の線からの水平距離 | (80.061+6.000+80.061)=166.122m |
| | 166.122m>25m | 適用範囲外 |
| 南側 | 前面道路の反対側の境界線から当該建築物の後退距離に相当する距離だけ外側の線からの水平距離 | (2.136+4.000+2.136)=8.272m |
| | 8.272m<10.34m≧(3.975-0.51)=3.465m | ○OK |

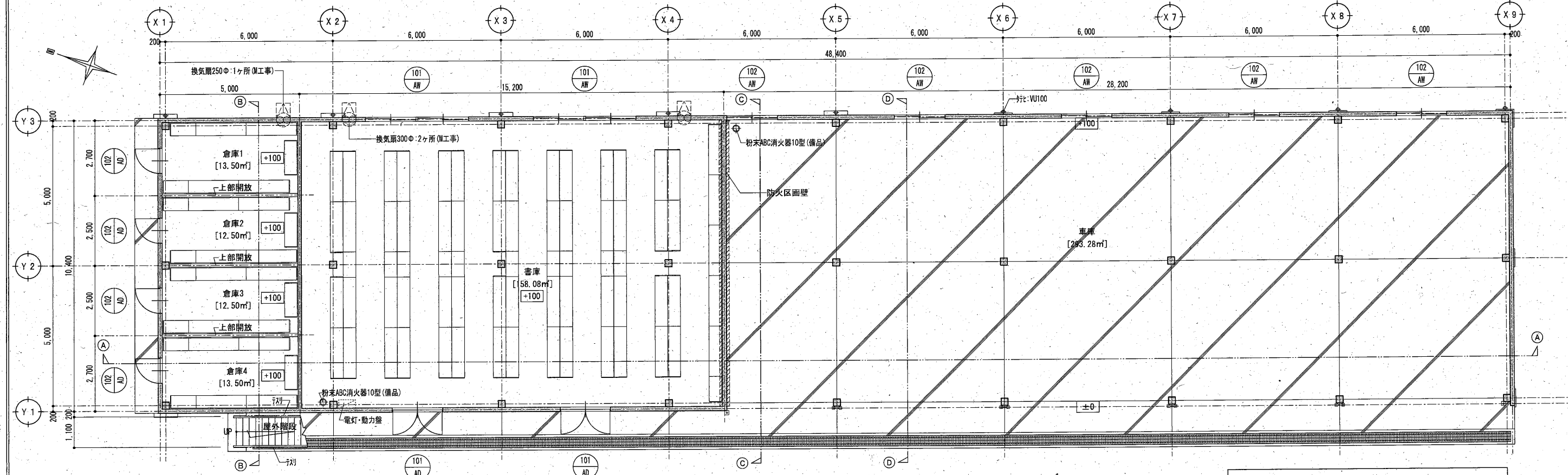
| 地盤面算定表 | |
|---------------------|--------------|
| 建築物が周囲の地盤面と接する位置の高さ | 全てGL±0 |
| 地盤面算定式 | 上記より地盤面はGL±0 |

配置図 (A2) S=1:400 (A3) S=1:566

| | | | |
|----------|----------------|---------|------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | DR. NO. | |
| DR. NAME | 配置図 付近見取図 | | A-12 |

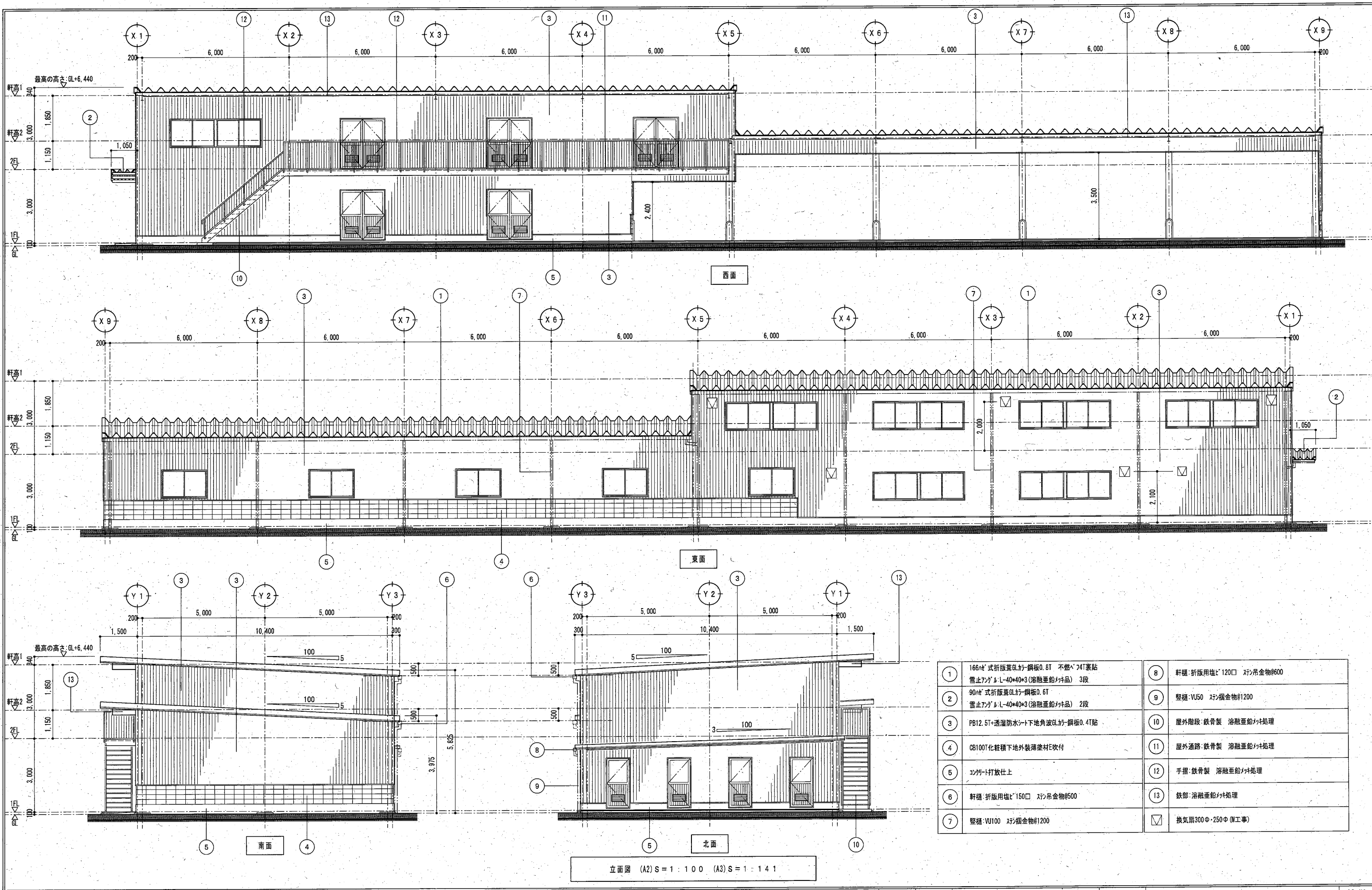


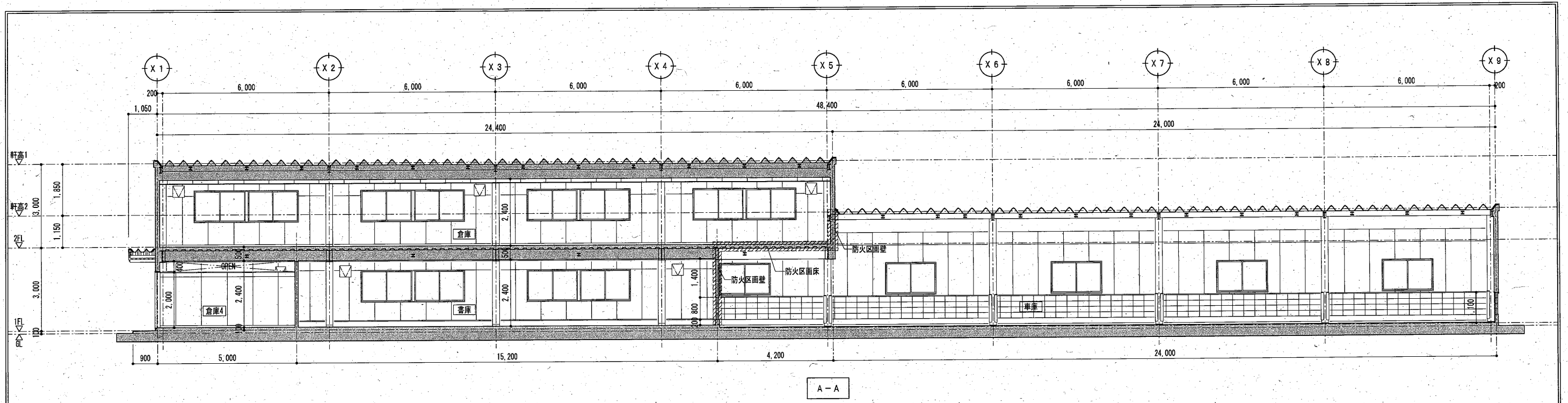
2階平面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141 253.76㎡



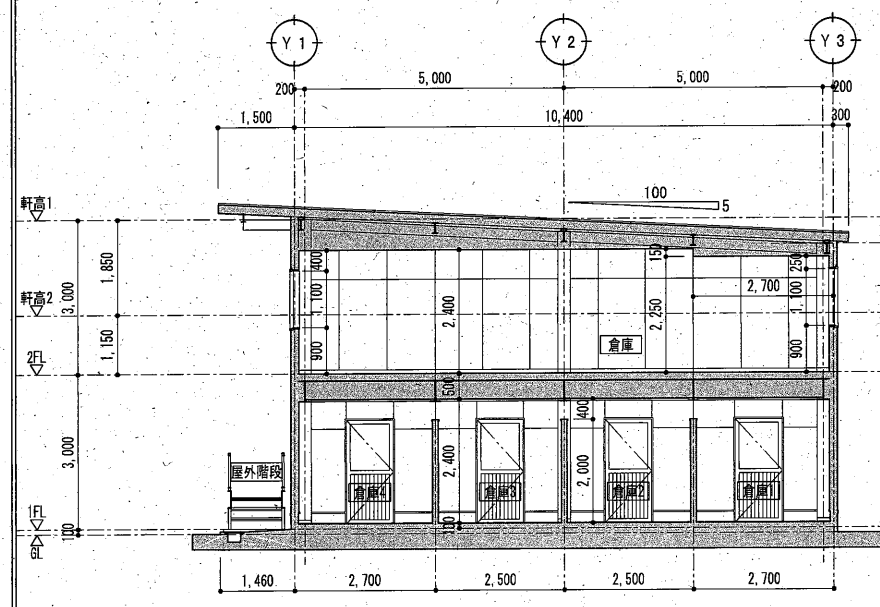
1階平面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141 503.36㎡

| | | |
|----------|----------------|---------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫様改装工事 | DR. NO. |
| DR. NAME | 平面図 | A-13 |

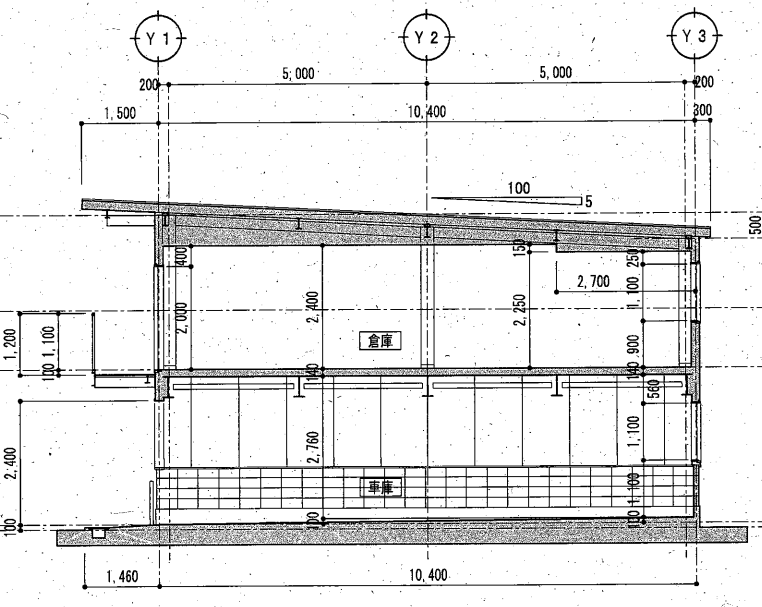




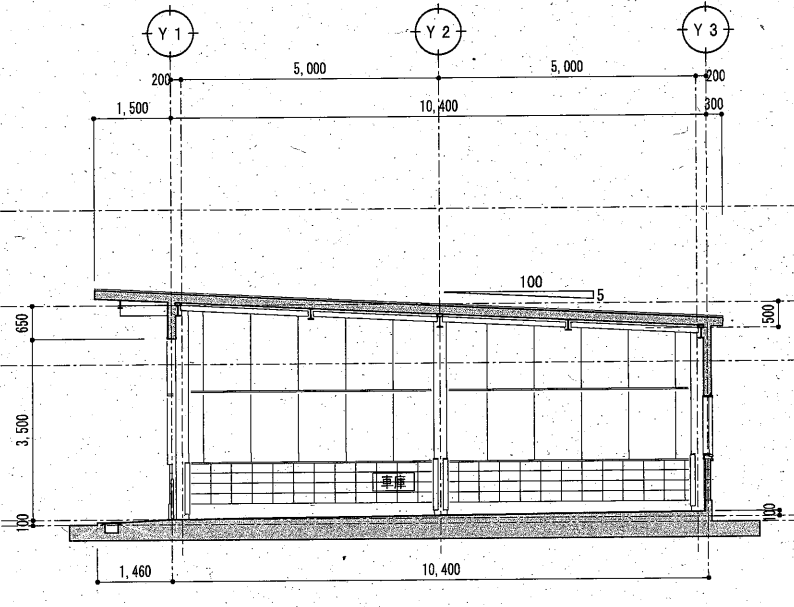
A - A



B - B



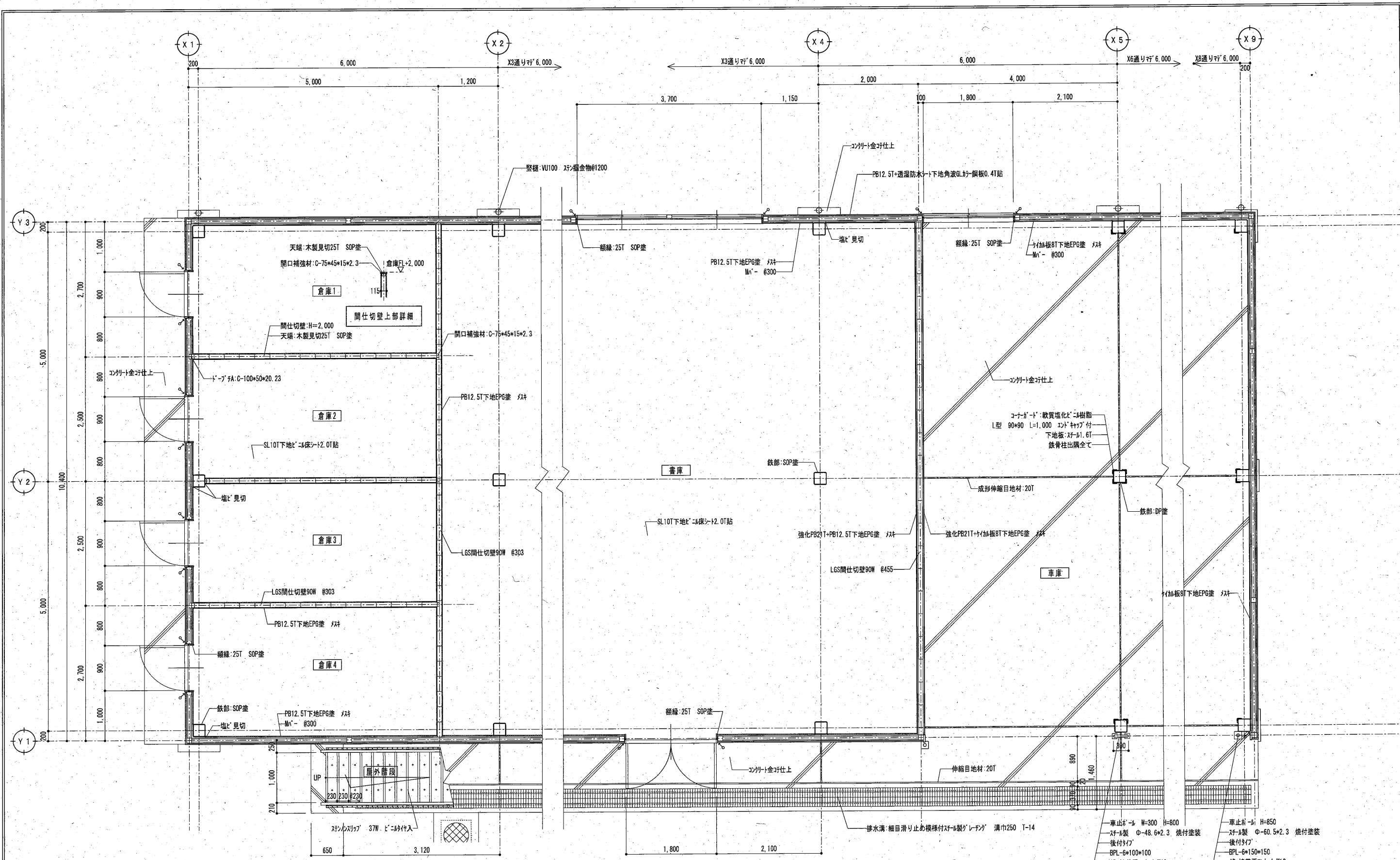
C - C



D - D

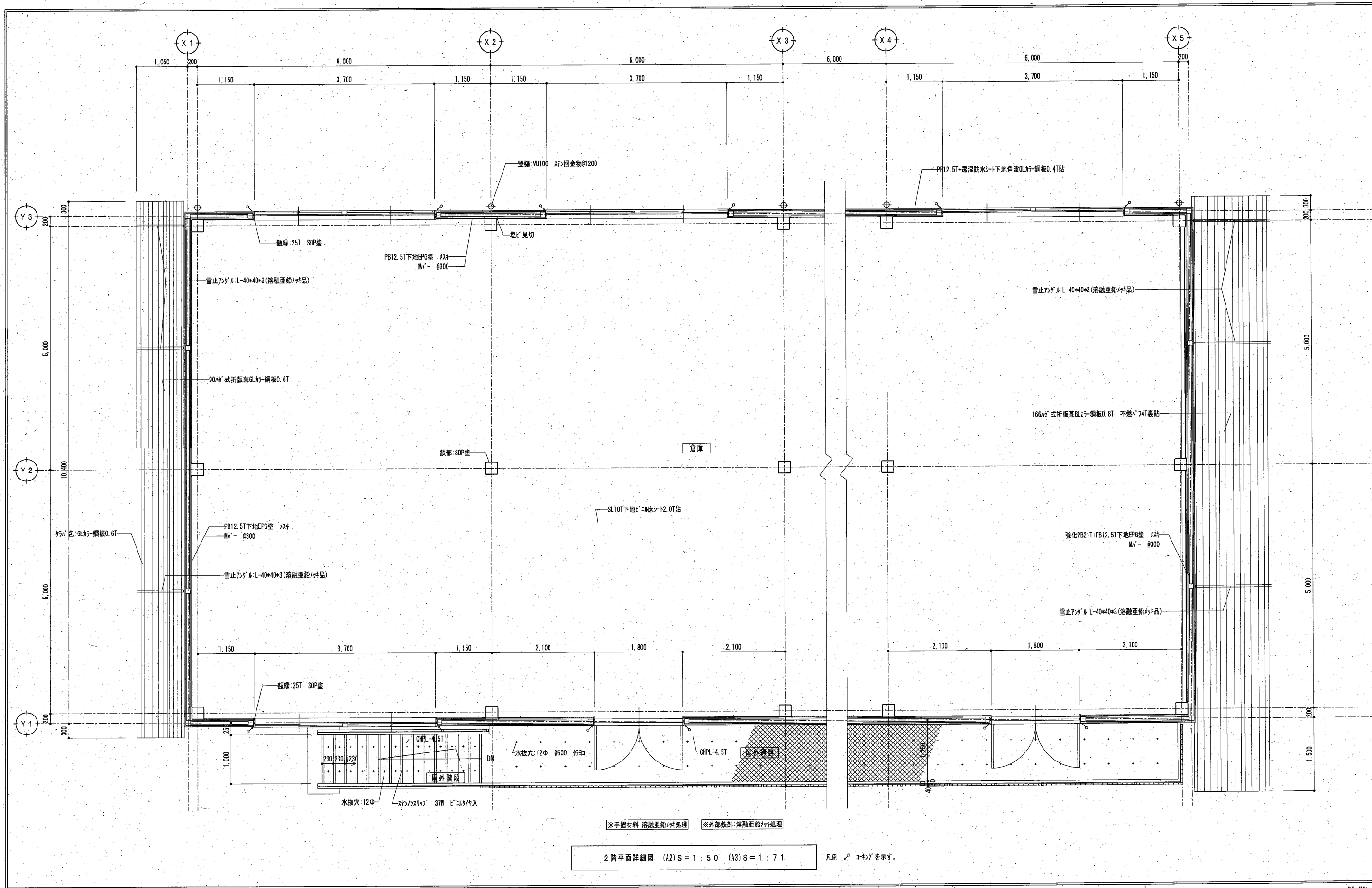
断面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

| | | |
|----------|----------------|---------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | DR. NO. |
| DR. NAME | 断面図 | A-15 |

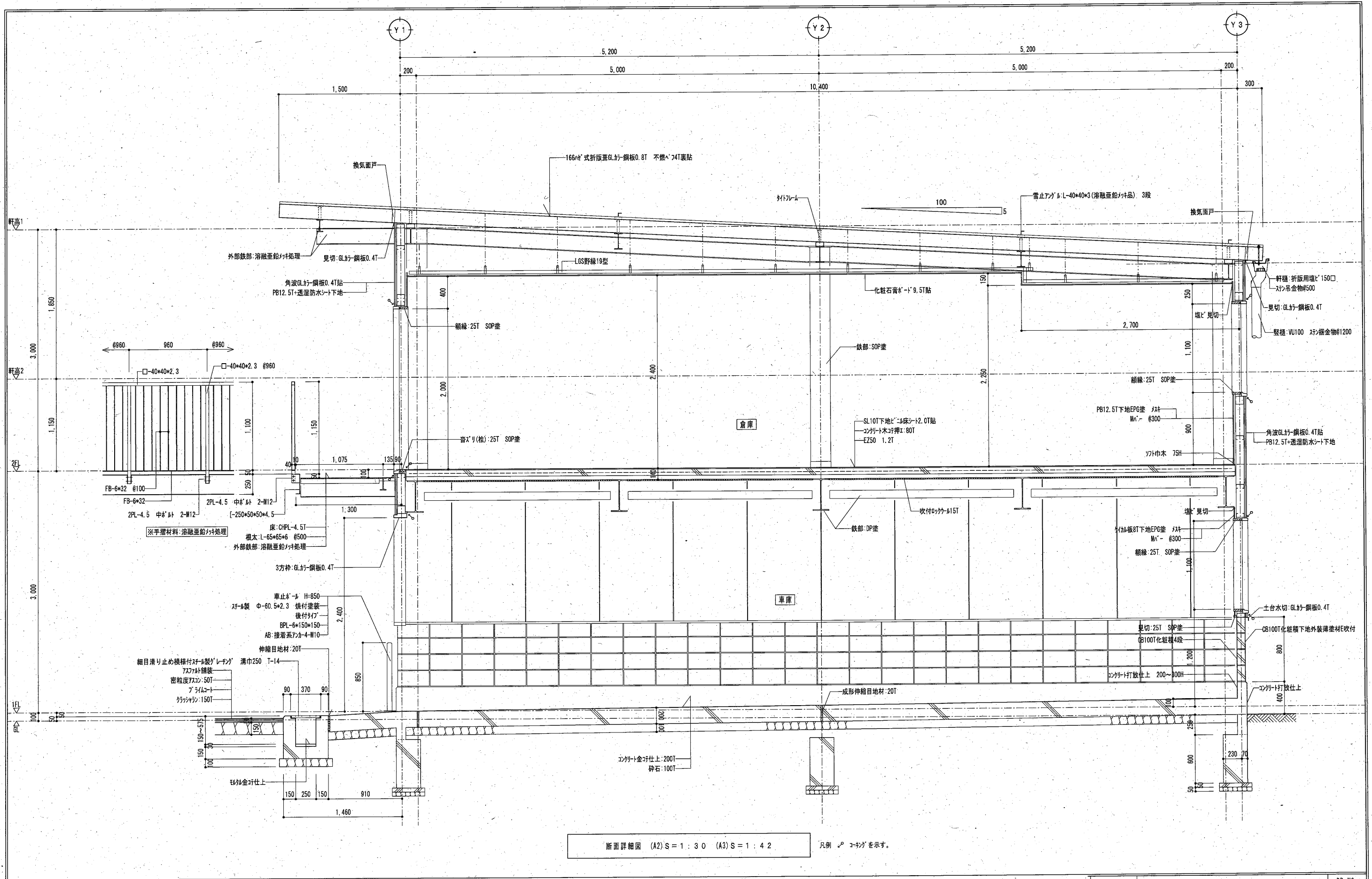


1階平面詳細図 (A2) S = 1 : 50 (A3) S = 1 : 71 凡例 ☑ コーキングを示す。

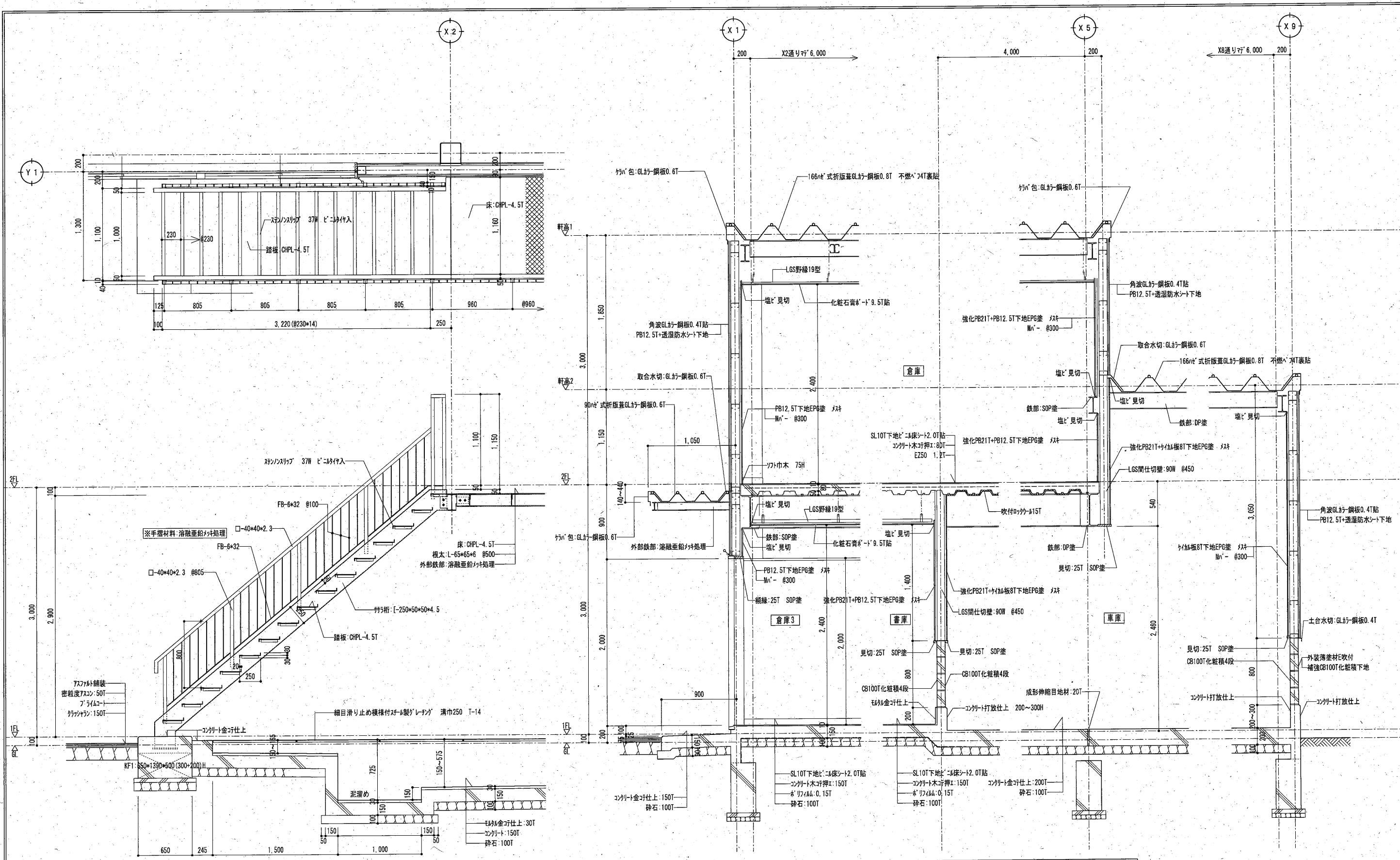
| | | |
|----------|----------------|---------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | DR. NO. |
| DR. NAME | 1階平面詳細図 | A-16 |



| | | |
|----------|----------------|---------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | DR. NO. |
| DR. NAME | 2階平面詳細図 | A-17 |

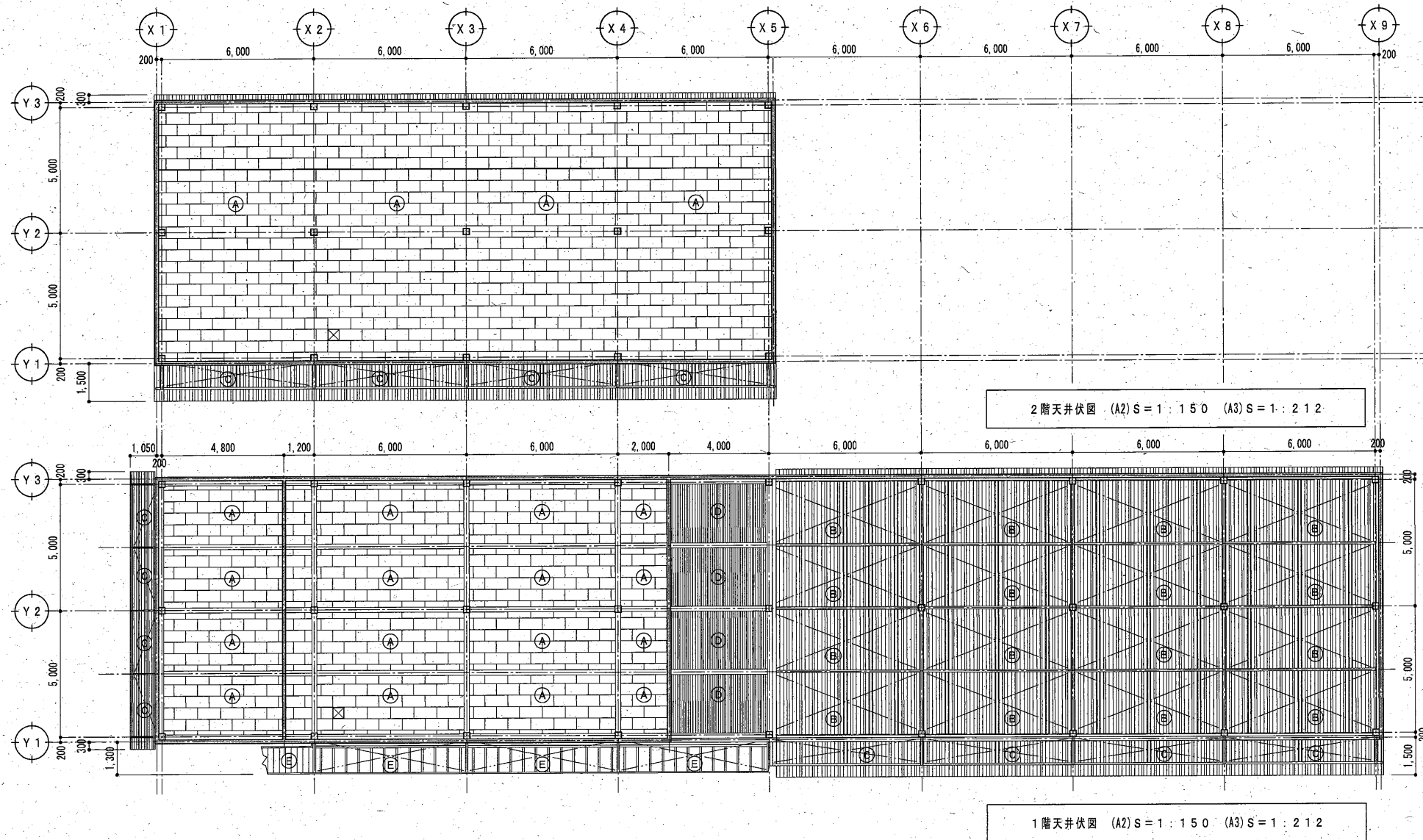


| | | |
|----------|----------------|---------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | DR. NO. |
| DR. NAME | 断面詳細図 I | A-18 |



| | | | |
|----------|----------------|---------|------|
| TITLE | 中部総合事務所車庫棟改築工事 | DR. NO. | |
| DR. NAME | 断面詳細図Ⅱ 屋外階段詳細図 | | A-19 |

| 記号 | 数量 | AD-101 | AD-102 | AD-201 | AW-101 | AW-102 | AW-201 |
|-----|----|---|--|---|-----------------|-----------------|-----------------|
| 室名 | | 書庫 | 倉庫1~4 | 倉庫 | 書庫 | 車庫 | 倉庫 |
| 形状 | | | | | | | |
| 形式 | | 鉄骨用半外開ト7 | 鉄骨用半外開ト7 | 鉄骨用半外開ト7 | 鉄骨用半外2連引違窓 | 鉄骨用半外引違窓 | 鉄骨用半外2連引違窓 |
| 材質 | | 7â3â7 | 7â3â7 | 7â3â7 | 7â3â7 | 7â3â7 | 7â3â7 |
| 見込 | | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 |
| 仕上 | | | | | | | |
| ガラス | | 腰・7â3â7 F4T | 腰・7â3â7 F4T | 腰・7â3â7 F4T | F4T | F4T | F4T |
| 金物 | | レール・ボルト・CL・AP3方・DC・スリ下枠・フラスコ サリ:500â250(開口率30%以上) | レール・ボルト・CL・AP3方・DC・スリ下枠 サリ:500â250(開口率30%以上) | レール・ボルト・CL・AP4方・DC・スリ下枠・フラスコ サリ:500â250(開口率30%以上) | AP4方・クレット・網戸 | AP4方・クレット | AP4方・クレット・網戸 |



| 符号 | 仕上 | 下地 | 廻縁 |
|-----|--------------------------|----------|----|
| (A) | 化粧石膏ボード 9.5T貼 | LGS野縁19型 | 塩ビ |
| (B) | 折版7â7 鉄部:DP塗 | | |
| (C) | 折版7â7 鉄部:溶融亜鉛処理 | | |
| (D) | DPL部:吹付ウレタン15T 鉄部:DP塗 | | |
| (E) | 折版7â7 鉄部:溶融亜鉛処理 | | |
| ☒ | 天助点検孔:7â450口 | | |